

7月	日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30	1	
2	3	4	5	6	7	8	
診療休み							
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

木曜
定休

診療 日曜祝日は午前のみ
トリミング 日 月 火 金 土

8月	日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
	診療お休み						
27	28	29	30	31			

木曜
定休



ある日の
トリミングの様子

一頭分でこれだけの毛量になることもよくあります。

ヒトもイヌもかなりの体力仕事。

一生懸命頑張った結果だよっていうことなので、よく頑張ったね。ってたくさん褒めてあげましょう。

(わんちゃんもトリマーさんも
励みになります)



ひびき動物病院 かわらばん 2023年7月 第81号



線：がたくらほのか

こんにちは。岡田響です。

5月の休日に今年もある程度の数の梅が収穫できました。仕込みのための氷砂糖がなかったので、翌日診療が終わってから買いに行けるところを回ったところ、あっちのお店もこっちのお店も売り切れていて、氷砂糖を手に入れて仕込むまでに数日かかってしまいました。こんなこともあるんですね。。結局今年も梅シロップと梅干にしました。最近ジュレというものを知ったので、次はそういうのでもやってみようかと思いました。梅の収穫をしながら多少の枝切りと草刈りを一緒にやりましたが、今みたら、またかなり雑草がぼうぼうと生えています。。ちょっと草刈りでもしようかと思いますが、暑さと湿気と蚊がすごいですね。雨上がりには虫も活動的だし、長袖と熱中症対策、なんて考えながら、そうだ、熱中症もそろそろ注意して！って案内しなくちゃ！っていうことで、草刈りはやめて、かわらばんを急いで進めることにしました。

(かわらばんもいつも遅れていますね・・・)

これを書き始めているまだぎりぎり6月中なのですが、すでに熱中症の症状を疑う子も来ています！エアコンはつけてますか？って聞くと、、つけてない、って言われるんです！！どのくらいでエアコンをしたらいいですか？とよく聞かれますので、よく答えるフレーズ

「30度を超える気温になったら必ずエアコンしてください」

「犬猫は毛皮を着ていますから、人間が長袖で過ごせるくらいの部屋の温度を目安にしてください。」

「動物は暑さのほうが弱いです。寒いよりも暑さで亡くなるほうが多いです。」

本当はもっと早く対応してほしいのですが、こういうのが現状です。

電気代も値上げが続いていますが、エアコンはつけましょう！つけないことで体調悪化となればもっと手間と費用がかかるかもしれませんよ！

* 同じ話題はサライ.jpの過去の記事にもあるので見て下さいね。

*いつもと違うな？と感じたら、翌日までにご連絡ください。

ひびき動物病院 TEL045-832-0390
〒235-0045 横浜市磯子区洋光台6-2-17-102
午前9～12時 午後4～7時 受付30分前まで 予約制

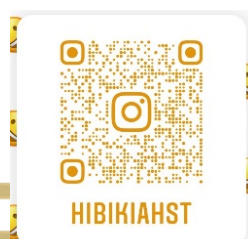


ブログ

値上げが続いています

動物薬には海外製のものも多く、今度はネクスガード(ノミ・マダニ)とスペクトラ(ノミ・マダニ・フィラリア)の予防薬が7月より値上げになりました。為替や輸送費の動きが激しいですので、更なる値上げも可能性があるかも？などと思ってしまうます。円安が続くと他にも値上げになるものが増えていくかもしれません。。

Instagram



LINE



磯子区猫の飼育ガイドライン推進協議会 (いそねこ協議会)

「地域猫」、という言葉はご存知でしょうか？
端的に言えば、地域の方々に見守られている野良猫のことです。猫も共存できるように、きちんとルールを整備して、ボランティア、役所と地域の方々そして動物病院が頭と体を使って、猫トラブル防止のための活動を、ずーっと続けています。

「地域猫」という言葉は磯子が発祥の地なのです。なので、磯子区は全国の「地域猫」のモデルケースにもなっていたりもします。

今年も会議があり参加してきました。今まではあまり議題に上がらなかった話題があったので、共有したいと思います。

高齢者の方が、猫を複数飼育していて、飼い主が病気になったりして、猫が行き場が無くなる、こういうケースがあるそうです。いわゆる飼育崩壊、確かにありそうですね。こういうことにも目を向けていこうというものです。

早い段階で情報と相談が入ってくれば、つぎの飼い主さんを探すなどの具体策を選択しやすくなります。期日が切羽詰まった状態で相談されても、誰も何もできなくなってしまうのわかりますよね。

これは令和の地域猫問題かも？

という印象をもちました。

何ができるか？とか何かをする、というのはまだまだこれからですが、相談できる人がいるというのは心強いです。

また、ご近所さんや周りからの目は貴重な情報源になることもあります。何か気になることがあれば、区役所の生活衛生課、状況によっては警察に情報提供してください。(犬や猫を10頭以上飼育する場合は、役所で登録も必要になります。)

写真のパンフレットも当院においてありますので、みてくださね。

一方、野良猫が虐待された、というケースでは、その後に標的が人に向かってくる予兆かもしれない、周囲で注意が必要です。そういう時も情報が役に立ちます。



イヌもネコもけっこう喜んでるみたい。鹿肉ジャーキー

鹿肉って食べたことありますか？

意外と臭みが少ないのでヒトもまあまあ食べられます。旭山動物園にも、鹿肉を利用することも考えませんか？という展示がありましたよ。

鹿肉は五臓を補う、血脈の調整、温腎、補陽、強筋骨などの養生効果が期待できる食材です。

これはペット用おやつですが、ペットの体を守りながら、お互いうれしい気分になれる安心の一品です。



かわらばんやメールなど当院からのお知らせが不要な方はこちらのQRコードスキャン画面よりお知らせください。

(HPトップページの下部からも解除画面に行けます)

ご連絡いただきましたら速やかに停止させていただきます。



たんでいしょう たんせき たんのう

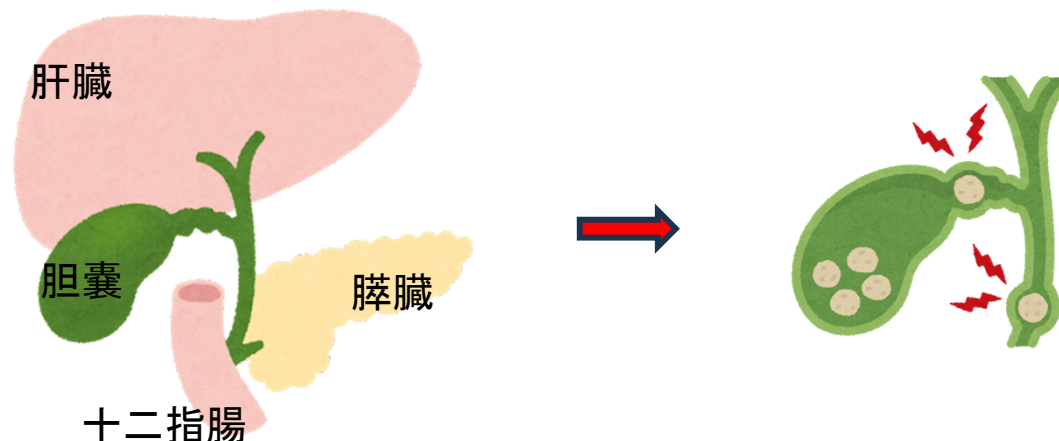
胆泥症、胆石など胆嚢の病気



胆嚢（たんのう）の病気は犬も猫もよく見られる病気です。でも原因がよくわかっておらず、非常に悩ましい病気の一つです。最近ちょっとよくみるので、ご紹介します。

まずは胆嚢（たんのう）とは？

胆嚢は、肝臓で作られた胆汁（たんじゅう）を一時的に貯めておくところです。食べ物が胃で小さくなって十二指腸に出てくるときに胆汁を放出して、食べたものを化学的に分解し栄養を腸で吸収しやすくする仕事をしています。下図の緑の袋状構造が胆嚢です。



胆嚢粘液嚢腫（たんのうねんえきのうしゅ）という胆嚢の袋の状態が悪くなってしまう病気や、泥状のものが溜まったり、胆石（たんせき）になってしまったりになってしまふことがあるのですが、右図のように、胆管（たんかん）に詰まると急速に命がけの状況になります。この状況になってしまったら、命がけの手術をするしか手はありません。なので、病気が見つかってしまったら、悪くならないように胆嚢の中が平和でいられるように食べ物を注意したり、お薬をやってもらったりすることが多いです。でも、はっきりとした原因が解明されていないので、進行してしまうこともあるのですが、早期に治療を開始することで、命がけの手術を免れることができるかもしれません。

ヒトも胆石の治療などで胆嚢の手術が実施されているようですが、イヌの胆嚢は構造的に、ヒトよりも奥まってくっついているのと、かなり悪くなってから発見されるケースもあり、治療の難易度が異なり、手術でも亡くなることがある、というような病気です。胆汁はコレステロールが材料なので、脂肪の代謝や、食事のタイミング（貯めてる時間と放出する回数など）などは病気と関係する可能性があるかもしれません。

音楽を聴くのが好きだと前に書いたことがあるのですが、実は歌うことも大好きで、月に1回以上カラオケに行っています♪ テレビでやっている様な採点も入れて歌うと、練習にもなってとても楽しいです。一人で長時間歌い続けた時はストレス発散になってとてもスッキリしました。 片倉

ウチには猫とフェレットがいるのですが、私がフェレットのケージを開けてお世話を始めると、すぐに猫がやって来てフェレットの様子を見ています。たまにケージの中に入っちゃうことも...!! フェレットは全く猫のことを気にせず、背中をハンモックにこすりつけてたり、私の手をなめたりしています。 かわいい2匹の家族です。 磯部